DAISY Pipeline　(パイプライン)



DAISY Pipelineは、DAISYを含む様々なファイルの相互変換ができるソフトです。

DAISYコンソーシアムが開発を行う、無償でオープンソースのソフトです。

ダウンロードは下記リンクからできます。

ATDOウェブサイト（日本語）[http://www.normanet.ne.jp/~atdo/tool.html#Pipeline](http://www.normanet.ne.jp/~atdo/tool.html%22%20%5Cl%20%22Pipeline)

DAISYコンソーシアムェブサイト（英語（自動翻訳あり））<http://www.daisy.org/pipeline/download>

Pipelineには様々な機能がありますが、その中から２つ紹介します。

[１．DAISY３からDAISY2.02への変換](#_１．DAISY3からDAISY2.02への変換)

[２．文字コードUTF-8からShift\_JISへの変換](#_２．文字コードUTF-8からShift_jisへの変換)

# １．DAISY3からDAISY2.02への変換

[ File ] メニューの[ New ] の[ Pipeline job ]を開きます。



[ Create and Distribute > DAISY Book > DAISY3 to DAISY2.02 [BETA] ]を選択して、[ Next ]をクリックします。



Input OPF : [ Browse ]ボタンを押します。

変換するDAISY３図書のフォルダ内の[ .opf ]ファイルを選択します。



Output Directory：[ Browse ] ボタンを押します。

PC内にフォルダを新規作成し、変換後のDAISY2.02図書を保存するフォルダをつくります。



[ Finish ] ボタンを押します。



DAISY3 to DAISY2.02 [BETA]を選択して、[ Run ] メニューの[ Run ]で変換開始



Messagesに「Validating a DAISY 2.02DTB」の後、「NO errors or warnings reported Congratulations!」と出たら、DAISY2.02ファイルへの変換完了です。



# ２．文字コードUTF-8からShift\_jisへの変換

[ File > new > Pipeline job ] を開きます。

[ Modify and Improve > Multi-Format > Character Set Switcher ]　を選択し、[ Next ]ボタンを押します。



Input file : [ Browse ]ボタンを押します。

＊ファイルの種類のプルダウンを「\*.\*」に設定します。\*.xmlになっているとncc.htmlファイルは見えません。

文字コードを変換したいDAISY図書のフォルダ内の[ ncc.html ]ファイルを選択します。



Output Directory：[ Browse ] ボタンを押します。

PC内にフォルダを新規作成し、変換後のDAISY図書を保存するフォルダをつくります。

Output encoding：UTF-8からShift\_JISへの変換を行うので、[ Shift\_JIS]と入力します。

[ Finish ]を選択します。



メイン画面で、[Character Set Switcher]作業を選択して、[ Run ] メニューの[ Run ]で変換開始します。

Congratulations！と出たら変換完了です。



2013年3月現在、EPUB3やDAISY4、HTML5等に対応したPipeline２の開発が行われています。

（Pipeline2ウェブサイト：　<http://www.daisy.org/pipeline2>　）

(c) ATDO 2013